

## 医療情報部

### 1. スタッフ（平成26年4月1日現在）

|         |          |
|---------|----------|
| 部長（准教授） | 興  柁  貴英 |
| 看護師長    | 大柴  幸子   |
| 看護主任    | 栗原日登美    |
| 事務      | 10名      |

### 2. 診療部の特徴

電子カルテ稼働(2006年2月14日)から8年を超えた。システムの維持管理業務をこなしながら、次期システム更新への構想を検討し始めている。

### 3. 活動内容、実績

#### ①地域連携システム（とちまるネット）の導入

栃木県では地域医療再生基金を原資として連携システムを導入した。自治医大病院ではID-Linkを採用し、病病連携、病診連携をオンラインで行えるようになった。とちまるネットは全県で始まったばかりで、これから登録患者数を増やしながらより一層の連携に役立てていく。

#### ②今日の臨床サポートWeb参照システム

日常臨床で役立てるべく、参照システムを導入した。昨今、膨大な成書が次々とデジタル化され情報へのアクセス、並びに取得が容易になっている。今後も診療現場で役立つものは導入していく予定である。

#### ③Webカルテシステム

モバイル電子カルテとしてiPhone、iPadでのカルテ参照を開始した。院内に限定される運用ではあるが、医師が端末の場所にとらわれずに患者情報にアクセス出来ることは業務の負担軽減にもつながるものである。今後は救急時間帯などへの適応拡大を視野に入れながら、且つ患者情報保護を担保できるように運用と検討していく。

### 4. 総括

稼働から満8年、ライフライン化したJUMPシステムであるが、昨年からの目標でもあるデータの2次利用をさらに推進する。次期システム更新を平成28年に見据えながら、利用価値の高い情報システム構築を検討していく。